

脱炭素先行地域 進捗状況報告票

提案者名	球磨村
共同提案者名	(株)球磨村森電力、球磨村森林組合
対象年度	令和5年度

<総論>

1. 令和5年度における計画の変更箇所について

- ・「一勝地温泉かわせみ」には既設の太陽光設備があり、これと併用した自家消費型太陽光発電設備の追加が当初は技術的に不可能だと考えられたため、相対電源として計画していたが、可能であることが判明したため自家消費型に変更した。それに伴って、蓄電池も相対電源から自家消費用に種別を移した。
- ・「球磨中学校」から「一勝地小学校」に変更。それに合わせて、出力と蓄電池導入量を調整した。
- ・現地調査の結果、「球磨村森林組合第二製材工場」の出力、蓄電池導入量を増加した。
- ・高効率空調の設備導入額のみを計上していたが、設計費用が必要であり、かつ実際の事業費が当初想定の実費を上回ることが判明したため事業費を増額している。
- ・戸建10戸の計画を令和6年度から令和5年度に前倒ししたが、上記高効率空調の実費増額に伴い、10戸から8戸にすることで調整した。
- ・購入を予定していたEV車が生産停止となったため、EV公用車2台及び充電設備2基にかかる交付金を他事業に振り替えた。

2. 今後の計画の変更可能性、今後の展開について

- ・一勝地小学校（体育館）は小中学校の統合が実施され、それに伴う校舎建て替えの議論によりPPAの長期契約に向かない状況にあることから除外した。
- ・カーポートは国費事業である災害公営住宅の駐車場の基礎を一部取り壊す必要がある、財産処分にあたることから実現不可能と判断され、カーポートの2件を除外した。
- ・球磨村役場に高効率空調設備を導入したものの、当初4箇所想定した事業費3300万円に球磨村役場のみで達してしまったことから、他の3箇所については導入の可否を含めて検討する。
- ・球磨村森林チップ工場を、オンサイトPPAの前提となる屋根の張替え工事の目処が立たなくなったため、球磨村森林組合球泉洞に代替した。
- ・2024年1月からエネマネシステムの商用展開が開始され、順次設置していける目処が立ったため、令和6年度に20件前倒しして行う。
- ・令和5年度に見送ったEV公用車と充電設備を含め、令和6年度にはEV公用車4台、充電設備4基を導入する計画である。
- ・令和7年度以降に順次着工を計画していた荒廃農地を用いたソーラーシェアリングにおいて、1区画（出力150kW、蓄電池150kWh相当）について令和6年度に繰り上げて実施予定である。

3. 評価委員からの講評（選定時、年度フォローアップ）に対する対応状況

【総評】

需要家の合意形成に向けて体制づくりを一部開始していると認識しているが、評価委員会でもフォローアップしていくので、早期に対応されたい。

【回答】

- ・村営施設、災害公営住宅に再エネを供給することは町内に説明済みであり、3月末までに完工している。令和5年7月及び9月完成の災害公営住宅の住民に対して、令和5年8月及び9月に(株)球磨村森電力と契約に係るキャンペーンの案内を実施した。その後も追加加入居者向け説明会の際に随時電力契約案内を実施している。
- ・(株)球磨村森電力と契約している世帯は現時点で62世帯である。球磨村では、村民の脱炭素への理解を深め、電力会社切り替えを支援し、地域経済循環に資する(株)球磨村森電力独自の商品券キャンペーンを実施した。なお、令和4年度は(株)球磨村森電力によって卒FIT世帯へのアンケートを実施し、買い取り希望価格等を調査済み。
- ・球磨村森林組合木質バイオマス施設、森林組合第二製材所にオンサイトPPAの太陽光発電設備及び蓄電池を導入済み。
- ・令和4年度から、「球磨村再エネ導入戦略策定委員会」を設置し、再エネ導入戦略を策定している。先行地域事業は、再エネ導入戦略と連動するものであることから、本策定委員会を「球磨村脱炭素先行地域評価委員会」としても位置付け進捗管理を実施している。（令和5年度は3回実施済み。）

【総評】

耕作放棄地における営農型発電の候補地選定にあたり、令和5年度12月末までに地権者との協議状況及び土地契約の状況を報告すること。また、継続的な営農型発電の実施に向けて、農作物栽培の担い手確保の見直しについて報告すること。

【回答】

- ・ソーラーシェアリング実施可能性が高い候補地4か所において、現地確認の上、太陽光発電設備が設置可能である旨確認。地権者へは脱炭素先行地域の概要について説明済み。うち1箇所については事業説明を行い地権者の合意を得ている。残る3箇所も引き続き地権者説明と農業委員会及び送配電への申請を行う。
- ・農作物の担い手については、地権者またはシルバー人材に依頼することを想定。令和6年度内での人材確保の見直し。

4. その他特記事項

NEF小水力発電事業について

【現時点での進捗状況】

調査関連における補助金申請が採択され、2か年の初期調査・基本設計事業のうち、初年度は実施済み。令和6年度は引き続き2年目の事業を行う。

【現状の課題・問題点】

- ・水路を活用して水を利用することによる水利権問題について、今後の水路の管理者の把握や権利関係について把握しているのかどうか
- (株)球磨村森林電力から県の河川管理者に申請し、新たに発電用新規水利権の取得をすることを想定している。
- ・被災している状況で小水力発電に対する関連調査は可能か(公募までに可能か)
- 現地調査等が工事立ち入り禁止等でなければ、関連調査は可能と考える。公募までに復旧工事が終わっていることが原則と考えている。
- ・調査も工事も補助金が絡むが水路に対する補助金重複は気にしなくてよいのか
- 原則として、別の補助金を用いて同箇所に加えることはできないため、作業箇所が重複しないよう、すみわけが必要である。
- ・工事を行う場合には水路だけでなく、ブロック積みから復旧が必要であり、その際には仮設道を河川に設置して施工しなければならない。そのため、ブロック積復旧部分箇所が脱炭素先行地域事業の補助金の対象外になり、単費になる可能性がある。
- (株)球磨村森林電力をはじめとした関係業者にも呼びかけをするなど、努める。

<対象年度の事業費の額(各取組)、活用を想定している資金>

取組No	取組内容	導入量・台数	令和5年度の事業費(千円)	令和5年度に活用予定の資金金額(千円)					事業費に関わる費用効率性(円/t-CO2)
				交付金	補助金	地方債	一般財源	その他(金融機関や民間事業者からの資金等)	
①-1	公共施設自家消費型太陽光発電設備	238.25kW	40,502	27,001				13,501	15,179
①-2	①-1に付随する蓄電池の設置	275kWh	33,750	25,312				8,438	
②-1	相対電源用太陽光発電設備	261.59kW	44,411	29,607				14,804	15,159
②-2	②-1に付随する蓄電池の設置	345kWh	51,750	38,812				12,938	
③-1	民間施設自家消費型太陽光発電設備	197.88kW	33,639	22,426				11,213	15,179
③-2	③-1に付随する蓄電池の設置	240kWh	28,500	21,375				7,125	
⑤	高効率空調設備更新		39,381	26,253			13,128		1,064,800

地方債の種類	金額(千円)
-	-

<主なエリア図と進捗状況>

エリア図貼付欄	導入場所・導入設備記入欄
	<p>公共施設自家消費型太陽光発電設備</p> <p>①球磨村役場 出力143.31kW PCS200kWh 蓄電池200kWh</p> <p>②一勝地温泉かわせみ 出力94.94kW PCS34.65kWh 蓄電池75kWh</p>
	<p>公共施設相対電源用太陽光発電設備</p> <p>③田舎の体験交流館さんがうら 出力41.31kW PCS19.8kWh 蓄電池60kWh</p> <p>④一勝地小学校 出力64.26kW PCS29.7kWh 蓄電池90kWh</p> <p>⑤一勝地公営戸建住宅 出力73.44kW PCS24.75kWh 蓄電池75kWh</p> <p>⑥一勝地災害公営共同住宅 出力15.98kW PCS9.9kWh 蓄電池30kWh</p> <p>⑦渡災害公営共同住宅 出力66.6kW PCS29.7kWh 蓄電池90kWh</p>
<p>※個人情報を含むため非公表</p>	<p>民間施設自家消費型太陽光発電設備</p> <p>⑧～⑩戸建住宅8戸合計 出力60.18kW PCS39.6kWh 蓄電池40kWh</p> <p>⑪球磨村森林組合第二製材所 出力137.7kW PCS200kWh 蓄電池200kWh</p>
	<p>高効率空調設備</p> <p>⑰球磨村役場</p>

【対象年度までの「実質ゼロ」の達成率】

$$\left(\frac{29.8691406}{1,152,384} (\%) + \frac{0.62709478}{24,194} (\%) \right) \div \frac{3,858,109}{3,858,109} (\text{kWh/年}) = 30 (\%)$$

種類	民生部門の電力需要家	数量	電力需要量 (kWh/年)	再エネ等の供給量(kWh/年)				省エネ等による電力削減量 (kWh/年)	CO2排出削減量 (t-CO2)	備考
				内訳						
				自家消費等	相対契約	再エネメニュー	証書			
民生・家庭	戸建住宅	877戸	2,104,800	72,216				72,216	674	
	その他	60戸	144,000					0		
民生・業務その他	オフィスビル							0		
	商業施設							0		
	宿泊施設							0		
	その他	9箇所	430,976	310,680				310,680	2,900	
公共	公共施設	26箇所	1,178,333	455,580	313,908			769,488	24,194	7,219
	その他							0		
合計			(C) 3,858,109	838,476	313,908	0	0	(A) 1,152,384	(B) 24,194	10,793

【対象年度における新規再エネ導入量 (kW)】

令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	累計
263	698								960

【電力需要家との合意形成の状況について】

■住宅

No	施設名	対象施設数	合意形成進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	災害公営住宅	68	A	R5年度の完成時に入居者説明会を実施し、大半が切替済み
2	公営住宅	7	A	R5事業の相対電源設置の際に事業と供給説明は完了済みであり、完工したので切替手続きを行う
3	一般戸建	862	D	地区負担の公民館電気料金無償化の地域還元を各地区に説明し、供給拡大を進めていく

■業務その他

No	施設名	対象施設数	合意形成進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	小規模事業者仮設店舗	7	D	小規模事業者の7箇所中2箇所はすでに(株)球磨村森電力からの供給を開始している。残る5箇所について
2	特別養護老人ホーム	1	A	令和5年に再建され、事業再開に合わせ(株)球磨村森電力からの供給を説明・依頼を完了させ、合意を得
3	球磨村森林組合施設	4	A	令和5年度時点ですでに(株)球磨村森電力から供給している

■公共

No	施設名	対象施設数	合意形成進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	公共施設	26	A	申請時点で(株)球磨村森電力から供給している

< 民生部門の電力消費に伴うCO2排出の実質ゼロの実現について >

【再エネに係るもの】

■取組①：公共施設自家消費型太陽光発電設備とそれに付随する蓄電池の設置

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程	設置								
		設置								
		運用								
	単年度目標値	出力 (kW)	134.74	238.25	0					
		蓄電池 (kWh)	170	275	0					
状況	単年度実績	出力 (kW)	141.4	238.25						
		蓄電池 (kWh)	170	275						
	累計実績	出力 (kW)	134.74	372.99	372.99					
		蓄電池 (kWh)	170	445	445					

令和5年度の取組概況	令和5年度は公共施設2箇所に合計で出力238.25kW、170kWhの蓄電池付き太陽光発電を設置した。令和6年度は計画変更により一勝地小学校体育館での事業を除外したため、現状では令和6年度に公共施設への自家消費型の太陽光発電設備を設置する予定はない。
------------	---

■取組②：公共施設相対電源用太陽光発電設備とそれに付随する蓄電池の設置

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		設置	設置						
			設置							
		運用								
	単年度目標値	出力 (kW)		243.74	33.33					
		蓄電池 (kWh)		345	150					
状況	単年度実績	出力 (kW)	0	261.59						
		蓄電池 (kWh)	0	345						
	累計実績	出力 (kW)	0	243.74	277.07					
		蓄電池 (kWh)	0	345	495					

令和5年度の取組概況	令和5年度は公共施設5箇所に合計で出力261.59kW、345kWhの蓄電池を設置した。令和6年度は計画変更により、災害公営住宅へのカーポートの設置2件を除外したため、現状では災害公営戸建住宅のみへ設置する計画となっている。
------------	--

■取組③：民間施設自家消費型太陽光発電設備とそれに付随する蓄電池の設置

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程	設置	設置	設置						
		運用								
	単年度目標値	出力(kW) 121.2	出力(kW) 187.7	出力(kW) 310.79						
		蓄電池(kWh) 150	蓄電池(kWh) 300	蓄電池(kWh) 350						
状況	単年度実績	出力(kW) 121.2	出力(kW) 197.88							
		蓄電池(kWh) 150	蓄電池(kWh) 240							
	累計目標値	出力(kW) 121.2	出力(kW) 308.9	出力(kW) 619.69						
		蓄電池(kWh) 150	蓄電池(kWh) 450	蓄電池(kWh) 800						

令和5年度の取組概況	令和5年度は「球磨村森林組合第二製材所」と戸建8戸に合計で出力197.88kW、240kWhの蓄電池を設置した。また、令和6年度に計画されている「千寿園」について、事業の再開とともに(株)球磨村森電力からの供給を説明・依頼を完了させ合意を得ている。
------------	--

■取組④：ソーラーシェアリング

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程	エリア選定	土地契約	設置	設置	設置	設置			
		運用								
	単年度目標値	出力(kW)		150	150	183.82	551.46			
		蓄電池(kWh)		150	150	150	450			
状況	単年度実績	出力(kW)	0							
		蓄電池(kWh)	0							
	累計目標値	出力(kW)	0	150	300	483.82	1035.28			
		蓄電池(kWh)	0	150	300	450	900			

令和5年度の取組概況	令和7年度以降の着工に向け、土地選定、地権者特定、賃貸借提示条件整理を行った。また、候補地に関する4名の地権者うち、1名に事業説明を行い合意を得ている。令和6年度に、引き続き地権者説明と農業委員会及び送配電への申請を行い、1区画（出力150kW、蓄電池150kWh相当）を繰り上げて着工する計画である。
------------	---

【省エネに係るもの】

■取組⑤：高効率空調の導入

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程				更新	更新				
	目標値 (単位:件)	単年度			2	2				
		累計				2	4			
状況	工程		更新							
	実績 (単位:件)	単年度	0	1						
		累計	0	1						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)		37.5							

令和5年度の取組概況	<p>令和5年度は令和7、8年度の計画から前倒しし、球磨村役場庁舎の高効率空調への更新を完了した。これにより年間24,914kWhの電力削減を見込んでいる。</p> <p>全4箇所を計画していたが、球磨村役場庁舎のみで想定していた事業費3300万円に達したため、他3箇所については今後の導入可否を含めて検討していく。</p>
------------	--

■取組⑥：スクールバス・公用車のEV化及びEV充電設備の設置

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	
計画	工程		順次導入								
	単年度 目標値 (台)	EV公用車		2	2	2	2	2			
		EVバス				1	1	2			
	累計 目標値 (台)	EV公用車		2	4	6	8	10			
		EVバス				1	2	4			
		充放電設備		2	4	6	7	9			
状況	工程		他事業に 振替								
	単年度 実績値 (台)	EV公用車		0							
		EVバス									
	累計 実績値 (台)	EV公用車		0							
		EVバス									
		充放電設備		0							
CO2削減効果	実績										

令和5年度の取組概況	<p>令和5年度は調達を予定していたEV車の生産が停止されたため、充放電設備と合わせて導入を見送った。依然として当初予定のEV車の生産再開の目処がないため、別メーカーの車種を選定し、令和5年度に見送ったEV公用車2台と充放電設備2基を含め、EV公用車4台と充放電設備4基の導入を計画している。</p>
------------	--

< 共通KPI >

■指標：脱炭素先行地域における域外へのエネルギー代金流出抑制額

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値 (円)	単年度		8,630,000	6,020,000	1,830,000	2,240,000	6,730,000			
	累計		8,630,000	14,650,000	16,480,000	18,720,000	25,450,000			
実績 (円)	単年度	3,200,000	8,750,000							
	累計	3,200,000	11,950,000							

< 個別KPI >

■指標1：非常時電源容量（蓄電池容量）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値 (kWh)	単年度	485	755	485	150	150	450			
	累計	500	1255	1740	1890	2040	2490			
実績 (kWh)	単年度	320	860							
	累計	335	1195							

令和5年度の実績詳細	<p>令和2年7月豪雨の経験を踏まえ、災害に強いまちづくりを進めることとしている。避難施設である高齢福祉施設等の村有施設や荒廃農地への地域共生・裨益型太陽光発電設備の導入により、非常時電源の確保を見込む。</p> <p>令和5年度は、公共施設2箇所への蓄電池付きオンサイトPPAの導入、指定緊急避難場所を含む公共施設5箇所への蓄電池付き相対電源の導入、及び民間施設9箇所への蓄電池付きオンサイトPPAの導入によって860kWhの蓄電池容量増加実績があり、令和4年度までの実績と合わせて累計1195kWhとなった。</p>
------------	--

■指標2：地域新電力からの電力購入世帯数

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値 (戸)	単年度	5	90	100	200	200	200			
	累計	10	100	200	400	600	800			
実績 (戸)	単年度	-1	58							
	累計	4	62							

令和5年度の実績詳細	<p>(株)球磨村森電力では安価な家庭向け電気メニューを設定し、被災住民向けに電気料金を特別割引する取り組みを行ってきた。再エネ導入促進にあたり、こうしたメニューや特別割引を設けることで、安価な電気料金で購入する世帯の増加を見込む。</p> <p>事業開始時点で5戸に供給を行っていたが、需要家逝去のため1戸減となった。</p> <p>令和5年度からは(株)球磨村森電力に切り替えをした需要家に対して、地域商品券及び電気料金の初月無料キャンペーンを行ってきた。令和6年度も継続して行う予定である。</p>
------------	--

■指標3：地域新電力事業による収益等の地域内還元（基金拠出金）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値 (万円)	単年度	40	50	100	150	200	250			
	累計	40	90	190	340	540	790			
実績 (万円)	単年度	45.9	126.2							
	累計	45.9	172.1							

令和5年度の実績詳細	<p>連系協定を結ぶ(株)球磨村森電力が村有施設に共有する電力量に応じて、村が施設整備等を行うための基金に資金拠出する取り組みをしている。脱炭素の取り組みにより(株)球磨村森電力の太陽光発電設備および電力供給先の増加が想定され、その収益の地域内への還元を見込む。</p> <p>令和5年度は、戸建住宅、及び「一勝地温泉かわせみ」への太陽光発電設備設置のための屋根補修の工費を(株)球磨村森電力が支払う形での基金拠出実績とした。</p>
------------	---

< 事業実施体制 >

事業	事業者名	調整・協議状況 (設立準備、一般送配電事業者との協議等)	今後の進め方、課題	投資回収年数(年)
PPA事業	(株)球磨村森電力	年度ごとに九州電力送配電に系統連系を申請し、許可を得られている。		(1)7 (2)34
再エネ発電事業	(株)球磨村森電力	本計画の中でも比較的規模の大きい営農型発電所の設置箇所について、九州電力送配電と協議し、設置可能エリアを抽出済み。	発電した再エネ供給先である一般家庭需要家との合意形成と切り替えが課題である。	(1)7 (2)52
小売電気事業 (地域新電力)	(株)球磨村森電力	平成31年から村有施設及び村内主要産業施設に供給している。		
送配電事業	(株)九州電力			

進捗管理に係る会議体等の名称	取組内容	実施状況（会議開催頻度、主な意見、懸念事項等）
球磨村脱炭素先行地域評価委員会	脱炭素先行地域の計画説明	R5年度3回実施（10月、12月、3月）

< 他地域への展開に関する取組 >

<p>九州地方環境事務所主催の「脱炭素先行地域既選定自治体との意見交換会」にて、九州の自治体向けに脱炭素先行地域の概要と、申請時の工夫、事業にあたっての問題点と解決方法等のテーマで講演を実施。☑</p> <p>共同申請者である(株)球磨村森電力が、九州の小売電気事業者会合において脱炭素先行地域の事例を紹介し、先行地域以外でも展開しているオンサイトPPAの事業スキームを共有している。</p> <p>ニューヨークで開催された生物多様性をテーマとしたエキスポ向けに本村の脱炭素の取組のPR動画を作成した。同動画はYoutubeに公開し取組モデルの周知を図っている。</p> <p>県内外の自治体からの視察が数多く訪れ、計画内容及び事業実施について共有している。</p> <p>球磨郡所在の高校に脱炭素の取組が必要とされる背景及び脱炭素と地域活性化をテーマとした講演を行い、地域の脱炭素意識醸成につなげる活動をした。</p>
--

<地方公共団体実行計画の策定又は改定状況>

取組内容	改正温対法に基づく地方公共団体実行計画の策定又は改定状況等			
事務事業編	改定済(〇年〇月)	○	改定中(2025年3月策定予定)	改定予定なし
	改定予定なしの理由:			
区域施策編	改定済(2024年3月)		改定中(〇年〇月策定予定)	改定予定なし
	改定予定なしの理由:			
促進区域の設定	改定済(2024年3月)		検討中(〇年〇月設定予定)	設定予定なし

【事務事業編】

計画期間	2019年度から2023年度まで
削減目標	温室効果ガス排出量を2013年度比で40%削減
取組概要	太陽光発電設備の導入、照明のLED化、高効率空調更新

対象	目標値
温室効果ガス総排出量	2013年度比で40%削減
太陽光発電設備を設置	設置可能な公共施設に年間発電量342,329kWh分導入
公共施設の省エネルギー対策の徹底	役場庁舎含む公共施設4施設の高効率空調更新等による年間電力削減量29,856kWh
公用車の電動車の導入	—
LED照明の導入	未交換の公共施設の照明をすべてLED化による年間電力削減量48,207kWh
再エネ電力調達の推進	—

【区域施策編】

計画期間	2024年度から2030年度
削減目標	基準年度（2019年）から温室効果ガスを50%削減
取組概要	再エネの供給や省エネ設備の導入により、2030年までのゼロカーボンを目指し脱炭素先行事業に取り組んでいる。

施策分類	目標値
再エネの導入促進	太陽光発電設備1,900kW、ソーラーシェアリング1,103kW、中小水力72kW、風力発電139,533kW
事業者・住民の省エネその他の排出抑制促進	村有施設の高効率空調3件、EV車の導入14台、EV車充電設備の導入12台、公共交通機関利用者数12,000人/年

【改正温対法に基づく促進区域の設定方針】

本村の再生可能エネルギーのポテンシャル及び地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく再エネ促進区域の設定に関する熊本県基準に照らし、自然環境や住環境への影響が少ないエリアを広域ゾーニングにより設定した。
ただし、地権者への事前合意は行っていないため、新規で事業を進めるに当たっては、地権者はもとより地元地域や関係者と合意形成を図ることが必須である。

<今年度実績に係る写真>

導入設備等写真貼付欄	設備名、設置場所等記入欄
	<p>公共施設 自家消費型太陽光発電設備 ①球磨村役場 出力 143.31kW PCS 200kW 蓄電池 200kWh</p>
 <p style="text-align: center;">温泉棟 宿泊棟</p>	<p>公共施設 自家消費型太陽光発電設備 ②一勝地温泉かわせみ 出力 94.94kW PCS 34.65kW 蓄電池 75kWh</p>
 <p style="text-align: right;">既設パネル</p>	<p>公共施設 相対電源用太陽光発電設備 ③田舎の体験交流館さんがうら 出力 41.31kW PCS 19.8kW 蓄電池 60kWh</p>
 <p style="text-align: left;">既設パネル</p>	<p>公共施設 相対電源用太陽光発電設備 ④一勝地小学校 出力 64.26kW PCS 29.7kW 蓄電池 90kWh</p>
	<p>公共施設 相対電源用太陽光発電設備 ⑤一勝地公営戸建住宅 出力 73.44kW PCS 24.75kW 蓄電池 75kWh</p>

	<p>公共施設 相対電源用太陽光発電設備 ⑥一勝地災害公営住宅 出力 15.98kW PCS 9.9kW 蓄電池 30kWh</p>
 <div data-bbox="667 854 877 1006" style="background-color: #008080; color: white; padding: 5px;"> <p>工事名 球磨村渡地区民営団地 工事種 屋 点 パネル設置完了 2023.12.08</p> </div>	<p>公共施設 相対電源用太陽光発電設備 ⑦渡災害公営住宅 出力 66.6kW PCS 29.7kW 蓄電池 90kWh</p>
	<p>民間施設 自家消費型太陽光発電設備 ⑩球磨村森林組合第二製材所 出力 137.7kW PCS 200kW 蓄電池 200kWh</p>
	<p>高効率空調設備 ⑰球磨村役場</p>